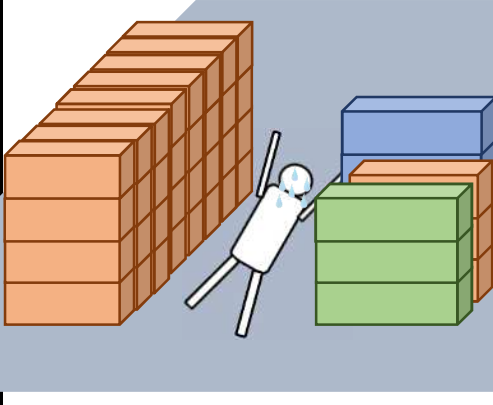





番号：R5 - 13

# 死亡災害速報

発生月	令和5年8月	業種	運輸交通業
起因物	高温・低温環境	事故の型	高温・低温の物との接触
災害発生状況 1	<p>8時から、倉庫作業を開始した。11時30分頃休憩所にて休憩、水分補給を行い作業を再開した。11時50分頃通路に倒れている被災者が発見され、意識レベルが低いことから救急搬送されたが、脱水症状による心不全で死亡した。</p> 		
想定される再発防止対策 2	<p>作業開始時に作業者の健康状態を確認し、体調不良時には作業の転換等の適切な措置を講じること。</p> <p>水分、塩分の定期的な摂取の程度を把握し、不足する場合は摂取させるよう徹底すること。</p> <p>作業中の巡視若しくは同僚間での相互確認を通じ、熱中症の兆候（めまい、筋肉痛、筋肉の硬直、大量の発汗、頭痛、不快感、吐き気等）の早期発見に努めること。</p> <p>熱中症予防のための指標であるWBGT値を測定・活用し、実作業に応じて、作業時間を短縮する等の措置を講じること。</p> <p>計画的に暑さへの順化期間（3日から1週間程度）を設けること。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>働く人の今すぐ使える 熱中症ガイド</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>熱中症予防情報サイト(環境省)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>熱中症予防のために</p> </div> </div>		

- 1 速報時に判明している状況であり、調査が進むにつれて内容が変わることがあります。
- 2 速報時に判明している状況から同種災害を防止するために想定される再発防止対策や関連通達・指針です。